

進路だより『羅針盤』

郡山市立日和田中学校
令和2年7月31日
第12号文責：鈴木智也

夏休み中に三者相談を実施します

明日から夏休みになりますが、3年生は8月3日(月)～7日(金)の日程で、三者相談を実施します。この相談で、進路の方向性を確認し、2学期以降の学習のしかたについて話し合います。できれば、第1志望の学校が絞れるといいですね。生徒の皆さんは、三者相談前に家族と次のことを相談しておいて下さい。



(1) 第1志望は、県立か私立かを話し合う。

- ① 県立の場合、私立を併願するかどうか。
 - ② 私立を併願する場合、推薦併願の出願基準を満たしているかどうか。
 - ③ 私立の場合、推薦専願の出願基準を満たしているかどうか。
- ※ 出願基準を満たしていない場合、一般受験となります。

(2) 県立の第1志望の学校をどこにするか話し合う。

- ① 普通科を希望している場合は、候補となる学校が多いので、1、2校に絞っておく。
- ② 商業科や工業科を希望している場合は、郡山市外の学校も候補として考えておく。

(3) 志望校に合格した場合、通学が可能かどうかを話し合う。

- ① 基本的には電車やバス、自転車を使って自力で通学できるかどうか。
- ② 場合によっては、家族の送迎で通学ができるかどうか。

(4) 経済的な面で3年間通学することが可能かどうか話し合う。

- ① 高校は、入学金、授業料の他、制服や教科書などが有料となります。
- ② 通学に公共交通機関を使うと電車代やバス代などの通学費がかかります。
- ③ 高校では、PTA会費や同窓会費、生徒会費、施設設備費などが徴収されます。また、修学旅行の積み立て、冷暖房費などの徴収がある場合もあります。
- ④ 県立高校、私立高校共に授業料の支援制度があります。また、さまざまな奨学金制度があり、高校入学後にも申し込みができます。

令和3年度福島県立高等学校入学者選抜

令和3年度福島県立高等学校入学者選抜の選抜方法が県教育委員会より発表されました。進路コーナーに県中地区を中心とした選抜方法を掲示しましたので、1、2年生もぜひ見て下さい。令和3年度(今の3年生の受験)の入試は、中体連大会や各種コンクールが中止となり、3年生の部活動実績が選抜の資料としないことになっています。そのため、各高校の特色選抜における「調査書」の配点が昨年度とは変わっています。特に、「各教科の学習の記録」や「特別活動の記録」等の点数が変わっていますので注意して下さい。

- ① 各教科の学習の記録(中学校での評定)：5教科を2～3倍にする、技能教科を2～3倍にする
9教科を2～4倍にするなど
- ② 特別活動の記録(学級活動、生徒会活動、部活動など)：10～100点など

入学者選抜の選抜方法については福島県教育委員会ホームページでも閲覧することができます。自分が希望している高校の入試の方法について確認しておきましょう。

